



ライオンズクラブ国際協会331-B地区

2025-2026年度

第三回キャビネット会議議事録



日時：2026年2月7日（土）

リモート ZOOM会議



2025-2026 ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

釧路キャビネット

国際会長 L. A. P. シン
Arvinder Pal Shin

国際テーマ

【We Serve (われわれは奉仕する)】

国際会長メッセージ

【Lead to Serve, Serve to Lead.】

(リーダーシップこそ奉仕、
奉仕こそリーダーシップ。)

地区ガバナー L. 大島 尚久

地区ガバナースローガン

【 豊かな地域づくりに獅子奮迅 】

◆ 釧路キャビネットピンバッチ ◆ コンセプト



釧路川に架かるぬさまい橋から、港を臨むと世界三大夕日が見るものを圧倒し、目を移すと漁船が満を持して出港しようとしています。大漁でありますように！

さあ釧路キャビネットも舳^{もやい}を解いていよいよ出航です。

第三回キャビネット会議出席者名簿

キャビネット構成員(投票権を有す)			
	役 職	氏 名	出欠
1	地区ガバナー	L. おおしま なおひさ 大島 尚久	○
2	第一副地区ガバナー 地区LCIF副コーディネーター 長期計画リサーチ副委員長	L. ひろせ ひろと 広瀬 寛人	○
3	第二副地区ガバナー 長期計画リサーチ副委員長 公益財団法人日本ライオンズ 特別委員会委員長	L. やなぎさわ ゆたか 柳澤 豊	○
4	前地区ガバナー 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員長	L. いとう たかし 伊東 隆志	○
5	地区名誉顧問会議長 長期計画リサーチ委員	L. なかや よしお 中谷 宣巨	○
6	キャビネット幹事(全般) 長期計画リサーチ委員	L. きむら ひろ幸 木村 宏幸	○
7	キャビネット会計(広報)	L. おおつ こうぞう 大津 幸三	○
8	地区GMT コーディネーター	L. ふぶき だて夫 矢吹 定夫	○
9	地区GET コーディネーター	L. むらやま あきら 村山 聡	○
10	地区GLTコーディネーター 長期計画リサーチ委員 公益財団法人日本ライオンズ 特別委員会副委員長	L. しろうじ やすたか 小路 泰孝	○
11	地区GST コーディネーター	L. きくらい まさと 櫻井 正人	○
12	地区LCIF コーディネーター	L. まかもと ひとし 坂本 斉	○
13	地区WYPT コーディネーター	L. きした ひろ幸 木下 裕幸	×
14	第1R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. わたべ こうじ 渡部 候司	×
15	第1R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. はせがわ まみ 長谷川松美	○
16	第2R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. さとう 利博 佐藤 利博	○
17	第2R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. たなか かおり 田中 香織	○
18	第3R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. おおくま ひでゆき 大熊 秀之	○
19	第4R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. はしもと しゅうじ 橋本 修司	○
20	第4R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. さき 木隆博 佐々木隆博	×
21	第4R第3Z ゾーン・チェアパーソン	L. おかや しばつ 岡谷 繁勝	×
22	第5R第1Z ゾーン・チェアパーソン 第5R 地区MIT・YCE委員	L. かんとう まさひろ 関東 正浩	○
23	第5R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. いとう みつたか 伊藤 光隆	○
24	地区大会委員長	L. たかせ つとむ 高瀬 力	○
25	会則・コンプライアンス 委員長	L. たかはし てつや 高橋 哲也	○
26	国際大会・国際協調・ LCIF委員長	L. いしだけんたろう 石田健太郎	○
27	献血・献血・薬物防止 委員長	L. さいとう しゅうじ 齋藤 修嗣	○
28	レオ・青少年委員長	L. ふじい よしかず 藤井 芳和	○
29	YCE委員長	L. おの 小野寺一史 小野寺一史	○
30	M・IT委員長	L. うめだ けんや 榎田 欣也	×
31	オセアルフォーラム 特別委員長	L. すきもと たか英 杉本 隆英	○
32	平和ポスターコンテスト 委員長	L. よしおか こうじ 吉岡 幸二	○
33	アラート委員長	L. あさの けい一 浅野 敬一	○

33名のうち、欠席5名 出席28名

キャビネット地区委員			
	役 職	氏 名	出欠
1	(職務代行)第3R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. かがわ としお 香川 俊雄	○
2	地区GMT 副コーディネーター	L. おまた よしひろ 太田 好啓	○
3	地区GET 副コーディネーター	L. いしだそうごん 石田十羽亮	○
4	地区GLT 副コーディネーター	L. うめだ みき 梅田 三樹	○
5	地区GST 副コーディネーター	L. かわひと まさかず 川人 正和	○
6	地区WYPT 副コーディネーター	L. くまがい かずゆき 熊谷 一行	○
7	地区大会事務局長	L. ふるや たつひこ 古谷 龍彦	×
8	地区大会事務局次長	L. あおき ひでふみ 青木 秀史	○
9	地区大会事務局次長	L. あべ まさかず 阿部 将和	×
10	会則・コンプライアンス 副委員長	L. にしいけ まとし 西池 聡	○
11	国際大会・国際協調・ LCIF 副委員長	L. ささき 木良吉 佐々木良吉	○
12	献血・献血・薬物防止 副委員長	L. みやきた こうえつ 宮北 晃悦	×
13	レオ・青少年副委員長	L. せいひろ 芳明 清野 芳明	○
14	YCE副委員長 アラート副委員長	L. さとう ひでかず 佐藤 豪一	○
15	M・IT副委員長	L. ふなやま かずひろ 舟山 和宏	○
16	M・IT副委員長	L. うま 英樹 馬場 英樹	×
17	オセアルフォーラム 特別副委員長	L. しま こうじ 島 孝治	×
18	オセアルフォーラム 特別副委員長	L. さとう 邦彦 佐藤 邦彦	○
19	オセアルフォーラム 特別副委員長	L. てらなか 賢武 寺中 賢武	×
20	平和ポスターコンテスト 副委員長	L. まつなみ まさゆき 松並 正幸	○
21	第1R 地区MIT・YCE委員	L. まつ崎 まさゆき 松崎 正幸	○
22	第2R 地区MIT・YCE委員	L. きたはし ひろし 北橋 完	○
23	第3R 地区MIT・YCE委員	L. かとう れいち 加藤 礼市	○
24	第4R 地区MIT・YCE委員	L. ひがしはら よしゆき 東原 義幸	○
25	第2R・第2Zゾーン委員 (兼LCIF委員)	L. はやかわ なおひさ 早川 直久	×
26	第3R・第1Zゾーン委員 (兼LCIF委員)	L. まつもと みつひこ 松本 光伸	○
27	第3R・第2Zゾーン委員 (兼LCIF委員)	L. なかはら ひろゆき 中原 弘之	○
28	第4R・第1Zゾーン委員 (兼LCIF委員)	L. まつだ はじめ 松田 肇	×
29	第4R・第2Zゾーン委員 (兼LCIF委員)	L. みやま みつぐ 宮島 貢	×
30	第4R・第3Zゾーン委員 (兼LCIF委員)	L. まつもと たか幸 松本 孝幸	○
31	第5R・第1Zゾーン委員 (兼LCIF委員)	L. ためひろ ひろし 為広 裕司	×
32	第5R・第2Zゾーン委員 (兼LCIF委員)	L. いだ 守 飯田 守	○
33	長期計画リサーチ委員	L. にのみや ゆういち 二宮 雄一	×
34	長期計画リサーチ委員	L. さとう けんじ 佐藤 健治	○
35	長期計画リサーチ委員	L. いしむら よしゆき 石邑 義幸	○
36	地区会計監査委員	L. きびしろ やすひと 杉代 靖人	×
37	地区会計監査委員	L. おの てつや 小野 哲也	○

地区委員47名うち欠席18名

事務局

事務局長	L. たけだ 直使 武田 直使	○
事務局員	さとう ゆか こ 佐藤祐雅子	○
事務局員	わかづき きよみ 若月 聖美	○

キャビネット会議総出席数60名

第三回キャビネット会議次第

	司会：運営委員長	L. 大森 一 道	
1	開会宣言並びに開会ゴング	地区ガバナー	L. 大島 尚 久
2	出席者の紹介	運営委員長	L. 大森 一 道
3	物故会員への黙祷	運営委員長	L. 大森 一 道 3頁
4	地区ガバナー挨拶	地区ガバナー	L. 大島 尚 久 5頁
5	副地区ガバナー挨拶	第一副地区ガバナー	L. 広瀬 寛 人
		第二副地区ガバナー	L. 柳 澤 豊
6	キャビネット報告		
	報告第1号：複合地区各種会議	CAB幹事	L. 木村 宏 幸 8頁
	報告第2号：会員並びにクラブ活動状況報告集計表他	CAB幹事	L. 木村 宏 幸 75頁
	報告第3号：331-B地区 LCIF交付金 使用状況中間報告	CAB幹事	L. 木村 宏 幸 79頁
	報告第4号：緊急援助資金の活用について	CAB幹事	L. 木村 宏 幸 95頁
7	審議事項		
	議長就任	地区ガバナー	L. 大島 尚 久
	議案第1号：次期地区ガバナー立候補者届出	CAB幹事	L. 木村 宏 幸 99頁
	議案第2号：次期第一副地区ガバナー立候補者届出	CAB幹事	L. 木村 宏 幸 114頁
	議案第3号：次期第二副地区ガバナー立候補者届出	CAB幹事	L. 木村 宏 幸 116頁
	議案第4号：331-B地区会計収支中間報告書	CAB会計	L. 大津 幸 三 郎 118頁
	議案第5号：331-B地区会計中間監査報告書	地区会計監査委員	L. 小野 哲 也 120頁
	議案第6号：地区年次大会における決算審議に関する件について	CAB会計	L. 大津 幸 三 郎 121頁
	議案第7号：献眼運動推進費に関する件について	CAB幹事	L. 木村 宏 幸 121頁
	議案第8号：地区費等徴収金額の件について	CAB会計	L. 大津 幸 三 郎 122頁
	議案第9号：331-B地区緊急援助資金規則に基づく資金の補充について	CAB会計	L. 大津 幸 三 郎 122頁
	議案第10号：第72回地区年次大会組織表(案)	地区大会委員会委員長	L. 高瀬 つとむ 123頁
	議案第11号：第72回地区年次大会委員長アワード(案)	地区大会委員会委員長	L. 高瀬 つとむ 124頁
	議案第12号：第72回地区年次大会代議員総会プログラム(案)	CAB幹事	L. 木村 宏 幸 125頁
	議案第13号：第72回地区年次大会代議員総会運営委員会構成(案)	CAB幹事	L. 木村 宏 幸 126頁
	議案第14号：第72回地区年次大会決議委員会・分科会構成(案)	CAB幹事	L. 木村 宏 幸 127頁
	議案第15号：第72回地区年次大会代議員推薦名簿(案)	CAB幹事	L. 木村 宏 幸 129頁
	議案第16号：防災準備交付金申請書	CAB幹事	L. 木村 宏 幸 130頁
	提出議案：地区内クラブより提出議案	CAB幹事	L. 木村 宏 幸 135頁
8	地区GMTコーディネーター報告		L. 矢吹 定 夫 137頁
9	地区GETコーディネーター報告		L. 村山 聡 137頁
10	地区GLTコーディネーター報告		L. 小 路 泰 孝 138頁
11	地区GSTコーディネーター報告		L. 櫻井 正 人 138頁
12	地区LCIFコーディネーター報告		L. 坂本 比 弥 139頁
13	地区WYPTコーディネーター報告		L. 熊谷 一 行 139頁
14	各委員会報告		
	長期計画リサーチ委員会	委員長	L. 伊東 隆 志 140頁
	地区大会委員会	委員長	L. 高瀬 つとむ 140頁
	会則・コンプライアンス委員会	委員長	L. 高橋 哲 也 141頁
	国際大会・国際協調・LCIF委員会	委員長	L. 石田 健 太郎 141頁
	献血・献眼・薬物防止委員会	委員長	L. 齋藤 修 嗣 141頁
	レオ・青少年委員会	委員長	L. 藤井 芳 和
	YCE委員会	委員長	L. 小野 寺 一 史 142頁
	M・IT委員会	委員長	L. 榎田 欣 也 142頁
	オセアルフォーラム特別委員会	委員長	L. 杉本 隆 英 143頁
	平和ポスターコンテスト委員会	委員長	L. 吉岡 幸 二 144頁
	アラート委員会	委員長	L. 浅野 敬 一 144頁
	公益財団法人 日本ライオンズ特別委員会	委員長	L. 柳 澤 豊 144頁
	献眼運動推進委員会	委員長	L. 大島 尚 久
15	質疑及びその他		
16	参考資料：2025-2026 331-B地区献眼運動推進費積立金運用規程		146頁
	：2026- 新しいシェアリング交付金 寄付レベルの枠組みについて		147頁
17	閉会宣言並びに閉会ゴング	地区ガバナー	L. 大島 尚 久

2025年度 ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区 第三回キャビネット会議議事録

- 日 時： 2026年2月7日 15:00～17:00
- 会 場： 釧路キャビネット事務局+ZOOM
- 司 会： キャビネット運営委員長 L大森 一道
- 出席者数： キャビネット構成員 33名のうち、出席者 28名
地区委員 47名のうち、出席者数 29名 合計 57名

1. 開会宣言並びに開会ゴング 地区ガバナー L大島 尚久
2. 出席者の紹介 運営委員長 L大森 一道
3. 物故会員の紹介 運営委員長 L大森 一道
(黙とうは第4回キャビネット会議にて)

4. 地区ガバナー挨拶 地区ガバナー L大島 尚久

皆さんこんにちは。第3回のキャビネット会議にご出席いただきまして誠にありがとうございます。また、今年初めてお目にかかる方もいらっしゃるということで、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

今回はZOOM会議のため若干コミュニケーションが取りにくく、理解が難しくなる可能性があるということで、委員会によっては事前の会議を持っていただき、かえって時間的な拘束が長くなってしまい申し訳ありません。

さて現在2月のはじめということで釧路キャビネットも佳境を過ぎ、まとめに入る時期となっておりまして。といいましても、まだ4ヶ月ございますので、最後まで全力で色々なことに取り組んでいきたいと思っておりますので、皆様、引き続きよろしくお願いいたします。

M1.5 につきましては何とか新クラブ、新支部結成が出来るかどうかの正念場を迎え、村山コーディネーター、矢吹コーディネーターには負担をかけてしまっておりますが引き続き宜しくお願いします

また小路コーディネーターには、3月7日に濱野元国際理事の講演会の準備をしていただいておりますが、大いに期待できる内容ですので楽しみにしております。

LCIF コーディネーターの坂本ライオンには、昨年努力して頂き目標達成が見えてまいりましたことに対し、感謝申し上げます。またゾーン・チェアパーソンと今回 LCIF の委員になっていただいた、ゾーン委員の皆様にも改めて感謝申し上げます。

GST 桜井コーディネーター、WYPT 木下コーディネーターには引き続き事業推進をお願いいたします。

ゾーン・チェアパーソンの皆さまには第3回の諮問委員会開催を、お願いしておりますが、必ず今回のキャビネット会議の報告を、会員の皆さまに伝えていただくようお願いいたします。

審議事項の中に、防災準備交付金等の重要な議決事項もありますので、宜しくお願いいたします。

そして、何と言っても5月23日の年次大会ですが、これも高瀬委員長が全力を挙げて準備をしておりますので、どうかたくさんの皆様方のご参加をお願いしたいと思います。

残りの任期が少なくなってまいりましたが、キャビネットの方針や最初に提出していただいた行動計画に沿って、任期終了まで引き続きどうぞ宜しくお願いいたします。

5-1 副地区ガバナー挨拶

第一副地区ガバナー L広瀬 寛人

皆様こんにちは。ただいま、富良野キャビネット事務局の準備中ございまして、準備の最中の事務局から全員揃って参加をさせていただいております。よろしく願いいたします。

第3回キャビネット会議要録99ページの第1号議案の中で、次年度の地区ガバナーの立候補届けを出させていただいておりますので、これが本年5月23日に釧路年次大会が開催され、皆様にご審議いただき、ご承認いただけましたら、翌週5/30(土)には、富良野市で新三役セミナー・事務局員セミナー、第0回キャビネット会議という表現をさせていただきますが、次期地区役員の皆様も一同にお集まりいただきたいと予定しております。富良野市は7、8月と観光シーズンによりホテルが高騰するため、7月に第1回キャビネット会議開催が現実的ではなく、ZOOM開催となります。よって事前会議も兼ね5月30日に三役セミナーとあわせて行います。該当者には、大変お忙しい日程となりますがよろしく願いいたします。

次にLCIF副コーディネーターという立場の中からも、皆様方に大変なご協力をいただいております、15万ドルの目標については、かなり到達への目処が立ってきました。皆様のご協力に合わせて感謝申し上げます。大島ガバナー率いる釧路キャビネットが有終の美で終わられること(会員増強とLCIFの達成)と、富良野キャビネットのスムーズ

なスタートが切れるように、後半戦を全力で駆け抜けたいと決意をしております。皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

5-2 副地区ガバナー挨拶

第二副地区ガバナー L柳澤 豊

331-B地区内会員の皆様、本年も宜しく願い申し上げます。

本日、第2号議案で、審議されます第一副地区ガバナー立候補届を出しておりますので、後ほど皆様よろしく願い申し上げます。

昨年の2月に釧路にご案内いただきまして、コーディネーター会議第1回目をやったわけでございますけれども、それからもう一年経とうとしております。本当に時の流れは早いと感じております。

4年前、阿部昭ガバナーの時、ちょうど北京オリンピックの年でございます、この2月に、初めてのキャビネットのウェブ会議をやった記憶がございます。

阿部ガバナーの下、第3回のキャビネット会議をウェブでうまくいくのだろうかと思っていたのですが、直接皆さんと顔を合わせてはしないにしても、会議の内容としては、初めてとしてはうまくいったとあの時思った次第です。

各キャビネット役員の皆様、そして地区内クラブの会員においては次期の準備も重なる時期に入って来ますが、最後まで大島ガバナーにお力添えをお願い申し上げご挨拶に代えさせていただきます。

6. キャビネット報告

キャビネット幹事 L木村 宏幸

報告第1号 :複合地区各種会議

報告第2号 :会員並びにクラブ活動状況報告集計表他

報告第3号 :LCIFクラブシェアリング交付金 使用状況中間報告

報告第4号 :緊急援助資金の活用について

【 報告第1～4号 質問なし 】

7. 審議事項

議長就任

地区ガバナー L大島 尚久

議長は定刻になり出席状況を確認、定足数をみたしており本会議は成立した旨を述べ開会を宣言した。(キャビネット構成員 33 名出席 28 名)

議事録作成人及び署名人の氏名

議長は、議事録作成人に運営委員長L大森一道を指名し、議事録署名人にキャビネット幹事L木村宏幸、キャビネット会計L大津幸三を指名した。

・議案第1号 : 次期地区ガバナー立候補者届出

CAB幹事 L.木村 宏幸

・議案第2号 : 次期第一副地区ガバナー立候補者届出

CAB幹事 L.木村 宏幸

・議案第3号 : 次期第二副地区ガバナー立候補者届出

CAB幹事 L.木村 宏幸

【議案第 1～3 号 質問なし】

【議案第 1～3 号 原案通り可決、承認】

・議案第4号 : 331-B 地区会計収支中間報告書

キャビネット会計 L大津 幸三

・議案第5号 : 331-B 地区会計中間監査報告書

地区会計監査委員 L. 小野 哲也

【議案第 4 号 質問】

L浅野アラート委員長: 雑収入 2,036,071 円の内訳を教えてください。

L大津会計: 地区シェアリング交付金 1,108,891 円

LCIF スタンド 918,239 円、その他受取利息が 8,941 円
となります。

【議案第 5 号 質問なし】

【議案第 4, 5 号 原案通り可決、承認】

・議案第6号 : 地区年次大会における決算審議に関する件について

キャビネット会計 L大津 幸三

【議案第 6 号 質問なし】

【議案第 6 号 原案通り可決、承認】

・議案第7号 : 献眼運動推進費に関する件について

CAB幹事 L.木村 宏幸

【議案第7号 質問1】

L佐藤アラート副委員長: 積立金ですが上限なく積み立てて行くという事ですか?

L木村キャビネット幹事: 上限はもともと無くて、来期は500円の積立金の徴収はございません。(現在の残高2,592,255円)視力回復等の事業を行い、足りなくなったら補充となります。

【議案第7号 質問2】

L浅野アラート委員長: 視力保護、回復等に係る事業とは、どのような事業でしょうか?

L木村キャビネット幹事: 視力に係る広い意味の事業で、使用していきたいと思います。例えば、献眼推進はもちろん視力回復のための講演等、その時のキャビネットが企画していくと思います。

【議案第7号 原案通り可決、承認】

・議案第8号 : 地区費等徴収金額の件について

キャビネット会計 L.大津 幸三

【議案第8号 質問なし】

【議案第8号 原案通り可決、承認】

・議案第9号 : 331-B 地区緊急援助資金規則に基づく資金の補充について

キャビネット会計 L.大津 幸三

【議案第9号 質問1】

L佐藤アラート副委員長: 緊急援助委員会(ガバナーチーム、キャビネット幹事、キャビネット会計、ZC)に、アラート委員会も入れるよう検討願います。

【議案第9号 質問2】

L浅野アラート委員長: アラート委員会は、地区の緊急援助資金には関係ないので、今まで通り、入れなくていいと思います。

L大津キャビネット会計: 判断は次期富良野キャビネットに申し送ります。

【議案第9号 原案通り可決、承認】

- ・議案第 10 号 : 第 72 回地区年次大会組織表(案)
地区大会委員会委員長 L.高瀬 力
- ・議案第 11 号 : 第 72 回地区年次大会委員長アワード(案)
地区大会委員会委員長 L.高瀬 力

【議案第 10、11 号 質問なし】

【議案第 10、11 号 原案通り可決、承認】

- ・議案第 12 号 : 第 72 回地区年次大会代議員総会プログラム(案)
CAB幹事 L.木村 宏幸
- ・議案第 13 号 : 第 72 回地区年次大会代議員総会運営委員会構成(案)
CAB幹事 L.木村 宏幸
- ・議案第 14 号 : 第 72 回地区年次大会決議委員会・分科会構成(案)
CAB幹事 L.木村 宏幸
- ・議案第 15 号 : 第 72 回地区年次大会代議員推薦名簿(案)
CAB幹事 L.木村 宏幸

【議案第 12～15 号 質問なし】

【議案第 12～15 号 原案通り可決、承認】

- ・議案第 16 号 : 防災準備交付金申請書について
CAB幹事 L.木村 宏幸

【議案第 16 号 質問なし】

【議案第 16 号 原案通り可決、承認】

- ・提出議案 : 地区内クラブより提出議案なし

【その他】質問及び意見なし

8. 地区GMTコーディネーター報告

L矢吹定夫

各ライオンズクラブに「会員拡大」を目的として「SWOT分析」「会員動向集計表」「行動計画」等の作成をお願いし実行して頂きました。

①「SWOT分析」は、各クラブの強み、弱み、機会、脅威を把握していただき今後のクラブ運営に役立ててください。

②「会員動向集計表」は、各クラブの年齢構成、会員種別、女性会員等の情報をライオンポータルより抽出している為、正確な入力を入力管理者(事務局員等)にお願いします。(生年月日、姓名の漢字入力等)

③「行動計画」の作成は、全会員に依頼し現在も進行中であり、各ゾーン・チェアパーソンに取りまとめをお願いしているところであります。

「会員拡大」は、クラブ会員が暮らしている地域の社会奉仕活動を目的とした仲間を増やし、生涯の友人を作り、個人としての成長や仕事に活かせる経験をする為にも必要不可欠です。より良い地域のニーズに合ったアクティビティ(奉仕活動)を考案し実行する為には、若い力が必要です。まずは、自分の所属するクラブの「会員拡大」をお願い致します。

9. 地区GETコーディネーター報告

L村山聡

昨年は、ゾーン・チェアパーソン、ゾーン委員を始め、各クラブ役員の皆さんには、会員増強に向けた取組についてご協力を頂きありがとうございました。引き続き継続していただき、下期には結果を出していかなければならないと思っていますのでよろしくお願い致します。

現在の状況ですが、第4R 第2Zに於いてWEBクラブ結成に向けて行動をしているところであります。この地域で20名の人材を確保するには厳しいところでは有りますが、現在内諾を頂いているメンバーを中心に拡大していきたいと思っております。今月には2回目目の懇談説明会を開催し、さらに新しいメンバーを見つけていきたいと思っております。また、先月には名寄大学に訪問をさせていただき、家村学長にキャンパスクラブの説明をさせていただき協力をお願いしてきました。併せてスペシャルオリンピクス北海道の阿部雅司理事長に名寄大学 SO(スペシャルオリンピクス)サークルを中心にスペシャリティークラブのお願いをしているところであります。

また、佐々木ZCには士別LCに幌加内支部結成に向けて取組をしていただいているところであります。

いずれにいたしましても中々厳しい状況では有りますが、下期に於いては結果を出していきたいと思っておりますので、ご協力頂きますようよろしくお願い致します。

10.地区GLTコーディネーター報告

L小路 泰 孝

日々ライオンズクラブにおける奉仕活動、キャビネット業務にご尽力を賜り誠にありがとうございます。

釧路キャビネットの地区GLTコーディネーターとして半期が経過し、目標としておりましたライオンポータルサイトの推進とセミナーの開催につきまして、皆様のご支援とご助力を頂きながら少しずつ前に進んでおります。

昨年は、オセアフォーラム札幌での、ライオンポータルセミナーに参加し、また11月26日には、ライオンポータルアップデートについてウェビナーにて理解を深める中、ポータル内の未整備や機能の不便さは多々感じており、更なる機能向上を期待している状況ではありますが、ライオンポータル会員全員取得に向けて、皆様への更なるご利用をお願い申し上げます。

さて次にGLTセミナーについてですが、既に各クラブへご案内をさせて頂いておりましたが、Zoomにて3月7日(土)開催を予定しており、準備を進めております。講師には元国際理事の濱野ライオンをお招きし、クラブ活性化やリーダーシップ等の講話をいただく予定でございます。

地域のリーダーである各クラブの三役、及び第一副会長をはじめ今後のリーダーを目指されている会員の皆様を対象になっておりますが、ZC、Z委員はもちろんのこと各コーディネーター、各委員長の皆様も、是非ご参加をお願い申し上げます。現在20クラブ50～60名の参加を頂いております。2/16締め切りですので返信のほどよろしく願いいたします。

11.地区GSTコーディネーター報告

L櫻井 正 人

半期が過ぎ大島ガバナナーのもと、7月からスタートしました献血250万mlキャンペーンも半年が過ぎ1月末現在で180万mlとなり目標まで約70万mlとなっています。達成まで改めてご協力お願い致します。

次に薬物乱用防止教育講師養成講座の件ですが、昨年の11月29日に終了しております。今回は釧路の会場と初めてのZOOMでの開催ではございましたが、特別大きな事故もなく無事に終了することができました。これもひとえに、この認定講座に携わって頂いた関係者の皆様、そして早くから準備をし、段取りして下さった齋藤委員長、宮北副委員長をはじめとするキャビネットの方々のおかげだと感じております。ありがとうございました。

次に、環境保全に関わる事業の推進で、今期地区シェアリング交付金を活用して小学生を対象に海洋プラスチックゴミ問題の授業を地区内の3か所(留萌、網走、釧路)で行っております。すでに授業は昨年の9月にて終了しておりますが、その授業内容を

DVD に録画し331-B地区内の小学校に配布し海洋プラスチックゴミ問題に早い段階で関心を持っていただきたいと思い取り組んでいます。1月現在ですが DVD の制作は90%以上終わっております。完成次第地区内の小学校にお届けできるように段取りをしていきたいと思っています。

最後に、中古眼鏡リサイクル事業の件ですが1月現在で1,160個集まっています。そのうち稚内北斗 LC が1,116個です。第4回のキャビネット会議まで集めますので、各クラブに声掛け等をして頂き回収に引き続きご協力よろしく願いいたします。

12.地区LCIFコーディネーター報告

L坂 本 齊

上半期の LCIF 寄付金は、地区目標 15 万ドルに対し 11 万ドルを超えるという、大変嬉しい成果となり、緊急援助資金も含め2月には達成される見込みです。これもひとえに大島ガバナーの熱い思いと LCIF スタンド、懇親会での温かいご寄付、各クラブの皆さまの継続的なご協力のおかげです。今後の予定ですが、チャリティーボウリング大会(3/25 締め切り)がございます。4/4 には札幌で決勝大会がございますので、多数の参加をお願いいたします。その後、地区年次大会の LCIF スタンドも例年通りございますので、よろしくお願いいたします。

あと、寄付 0 クラブをなくそう！という今期の目標は、ZCのご尽力もあり、残り 10 クラブとなりました、ZC、Z委員の方々が、各クラブに早い段階から周知していただき、LCIF への意識を持って頂いたからだと思えます。皆様のご協力がなければ、達成する事は出来なかった目標だと思えます。本当にありがとうございました。

13.地区WYPTコーディネーター

副コーディネーターL熊谷 一行

女性会員の入会の状況ですが、1月末までで20名の入会が有りました。あと数か月、各クラブ1名以上の女性会員増強の達成に向けて、入会の可能性のある方のリスト作りや勧誘活動を、再度粘り強く続けて頂きたいと思えます。女性会員拡大アワードは、女性会員の勧誘活動で、顕著な成果を挙げたクラブ会長が表彰されます。具体的には、期間内(2025年10月6日～2026年2月28日と2026年3月1日～6月30日の2回に分けて)で、ゴールド・ピンでの表彰が5名以上、シルバー・ピンが3～4名、ブロンズ・ピンが1～2名の女性会員入会のクラブ会長が表彰されます。

HD1000 ですが、実績全体の 71%を北見白樺 LC さんが占めていますが、1R・2R・3R・4R・5R と 331B 地区全体に活動実績が広がってきています。各地域の LC 会員以外の方にも、小児ガン患者への支援活動である HD1000 を知って頂くためにも、地域的美容室等に HD キットを確実に配布して頂きたいのと、大島ガバナーにお願いしていた掲示用ポスターも各クラブに配布しましたので、更なる活動の拡大をお願い致します。

14 各委員会報告

◆長期計画リサーチ委員会

委員長 L伊 東 隆 志

さて、大島ガバナーよりお受けしました次の諮問事項3点につきまして、そろそろ答申書を提出していきたいと考えております。

1. 副ゾーン・チェアパーソン制について、否定的な意見が多いので採用はしないが、ZCの役割は地区運営にとって非常に重要であるため、ライオンポータル(学習センター)でのZCの事前学習を受ける仕組みを考えていきたいと思えます。

2. キャビネット事務局 事務員の固定化について、その年度のガバナーの方針にて決定、明文化はしない。

3. ガバナー候補の発掘(特に3リジョン)、3Rに動きがあるので動向を見守る。

この3点について、大島ガバナーに答申書をまとめるのと同時に、ガバナーローテーションについてもまとめてまいりますので、ご協力よろしく願いいたします。

◆地区大会委員長

委員長 L高 瀬 力

第72回地区年次大会 本登録を1月9日に全クラブに通知し締め切りは2月27日(金)となっております。予備登録時点では、式典参加者 745名、晩餐会出席者数 637名、ゴルフ大会参加者 114名となっております、本登録ではさらなる大会参加の拡大をどうぞよろしく願いいたします。また、大会記念バッジも合わせて、購入の願いをいたしました、例年通り、抽選番号を付けて抽選を行いますので、多数の購入をお願い致します。

最後にホストクラブ・各部会で大会に向けて万全を期すよう準備を進めておりますので、多数のL・LLのご登録をお願い申し上げます。

◆会則・コンプライアンス委員会

委員長 L高 橋 哲 也

コンプライアンス規定については、引き続き331複合地区におけるコンプライアンス委員会において、日本ライオンズ会則委員会で作成された、規定案に沿って331複合地区に合うように改定して作成中であります。

331複合地区での年次大会で決議をいただくべく、第3回ガバナー協議会に上程し、決議をいただく予定であります。

◆国際大会・国際協調・LCIF委員会

委員長 L石田健太郎

国際大会について、すでにご案内している通り、第108回目の国際大会は香港で7/3(金)～7/7(火)の日程で行われます。公式行事会場は「アジアワールド・エキスポ」で、大会スケジュールは、国際協会のホームページに載っていますのでご参照ください。早期登録期間は終了しましたが団体登録は2/19まで随時行っていますので引き続き多くのライオンの登録をお願いすると共に、現地で新しいガバナー誕生をお祝いしましょう。LCIFについて、チャリティボウリング大会のご案内をしておりましたが、現在9クラブ、53名のライオンにご参加いただいております。まだまだ各リジョンやクラブで計画されていると思います。キャビネットで集計しておりますので、ボウリング大会終了後は速やかにキャビネットまでご連絡(3/25締め切り)をお願いします。また、4/4(土)に複合の決勝大会も予定されております。多くのライオンのご参加よろしくお願いたします。

またLCIFドリンクスタンド等のLCIF寄付は2/4に1,013,404円(6,592\$)送金致しました事を報告いたします。

◆献血・献眼・薬物防止委員会

委員長 L齋藤修嗣

・献血250万mlの報告ですが、櫻井コーディネーターから報告があった通り、12月末であと100万mlとなりましたので、引き続きよろしくお願いたします。

(1月末実績1,799,429ml)

・11/29開催の薬物乱用防止教育認定講師養成講座についてですが、登録数、会場43名、ZOOM参加12ヶ所が54名、当日欠席8名で合計89名の講師が認定されました。地域の小中学校で講師としての活躍を期待しております。引き続きどうぞよろしくお願いたします。

◆レオ青少年委員会

委員長 L藤井芳和

釧路レオクラブが10周年ですので、何かイベントをと考えております。

どうぞよろしくお願いたします。

◆YCE委員会

委員長 L小野寺一史

YCE委員会からは2026夏期YCE事業について12月末現在の決定事項及び、派遣、来日生募集等の状況のご報告および、ホストファミリー募集のご協力お願いがございます。

1. 来日生について

12 月末現在、MD331 地区には、スイス 3 名、スペイン 4 名、フィンランド 4 名、ハンガリー 1 名、フランス 2 名、計 14 名の受け入れ要請があります。(MD 最大 15 名の受入、A、B、C 各地区 5 名の受入確保)したがって、昨年同様 B 地区で 4 名～5 名の受入体制を整えなくてはなりません。

2. 派遣生募集について

12 月末現在、331-B 地区から釧路みなとライオンズクラブ、士別ライオンズクラブの 2 クラブから 2 名の派遣を予定しており、現在派遣国の選定の手続きを進めております。新たに派遣希望の生徒がおられるクラブは、3 月 20 日ごろ応募締切の国が大半ですのでお急ぎ各リジョンの YCE 委員までご連絡をお待ちしております。

3. 2026 夏期 YCE 事業日程について

(1) 第 1 ファミリーステイ : 2026 年 7 月 11 日(土)～7 月 18 日(土)まで

(2) YCE サマーキャンプ 開催期間 : 2026 年 7 月 18 日(土)～7 月 23 日(木)で
開催場所 : JICA 札幌(AC 完備宿泊研修施設)予約済

(3) 第 2 ファミリーステイ: 2026 年 7 月 23 日(木)～8 月 1 日(土)まで

◆M・IT委員会

副委員長 L 舟山 和宏

当委員会で作成いたしますエコー誌は、8 月、10 月、2 月号と発行を終え、現在 4 月号の準備をしています。引き続き、各クラブの活動報告、キャビネット行事など、明るく楽しく掲載させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。あと、年次大会のガバナーズアワードの一つに情報活動賞(例会会報誌等)がございます、会報誌の審査は 3 月に行いますので、例会会報誌をキャビネットまでお送りください。どうぞよろしくお願いいたします。

◆オセアルフォーラム特別委員会

委員長 L 杉 本 隆 英

オセアルフォーラム札幌の最終人数の報告をいたします。全体数 10,471 名 331-B 地区は 35 地区の中で 2 番目に多い 403 名登録でした。ご協力ありがとうございました。次回オセアルフォーラムは、2026 年 11 月 12-15 日マレーシア・ペナンです。ご参加のほどよろしくお願いいたします。

◆平和ポスターコンテスト委員会

委員長 L 吉 岡 幸 二

平和ポスター委員会のご報告申し上げます。89 枚のポスターが集まり、最優秀賞 1 点、優秀賞 5 点、佳作 10 点の選考をいたしました。今回、残念ながら 331 複合の代表には、選ばれませんでした。応募された作品は、年次大会で全ての作品を掲示し、合わせて受賞の発表をしたいと思っております。

◆アラート委員会

委員長 L浅野 敬一

北海道、東北三陸沖地震が発生しました。東北では震度6強という強い地震が発生し、その後も地震が続きました。被害状況につきましては、他の地区からの支援を要請するほどのものではないとの報告を受けております。

しかし、いつ大きな地震が来るか全くわからない状況が日本では続いております。防災準備交付金にもあるように、千島海溝沖地震の想定死者数 14 万人うち釧路 8 万人ただし、予防的措置後は 9 割減となることから、まずは自分自身や親族の身を守り、避難経路等日頃から確認をお願いします。特に沿岸地域におきましては、大規模地震による津波、火災、停電時の防災意識を高めてください。

アラート委員会としましては、連絡網を密にし、災害時の状況把握を迅速に収集できるよう取り組んでおります。北海道においては、局地的な大雪に見舞われ、極寒の中停電が起こっておりますので、防寒対策に重点を置いて、日頃の備えをあわせてお願いいたします。

あと、3/13 に行われます、大阪のアラートフォーラムですが、私は日本ライオンズのアラート委員会の方で MD331 から 20 人なんとか出しますと、約束して来てしまったものですから、今のところ A が 5 人、B が 5 人、C がゼロです。B 地区の方はうまくいっていると思います。これはもうキャビネットのおかげ、ゾーン・チェアパーソンの皆さんのおかげだと思って感謝しております。あと半年もないですが頑張ってまいりたいと思いますので、皆様ご協力よろしくお願ひいたします。

◆公益財団法人日本ライオンズ特別委員会

委員長 L柳澤 豊

公益財団法人日本ライオンズですが、会員 1 人 2,000 円のお願ひに対し現時点で B 地区では、9 クラブ (443,000 円) の寄付をいただいております。

今年度公益法人 7 年目ということで、少しずつ B 地区の方にも伝わってきているような気がしておりますので、今後とも周知をよろしくお願ひ申し上げます。以上です。

◆献眼運動推進委員会

委員長 L大島 尚久

献眼運動推進委員会、昨年 12 月 23 日と本日会議をさせていただきました。先ほどの議案第 7 号で幹事から説明をさせていただいたので、内容は皆さんご承知のことと思いますが、旭川医大のアイバンクから寄付は辞退しますという連絡があり、やはり内容を変えていかないといけなないということで、名称変更と規定の内容も、若干変えさせていただきますというところでございます。

先ほど、浅野ライオンからお話でしたが、この規定の内容を変える予定で、年次大会に議案として提出するということになりますが、その後、来期から、具体的にいろいろな事業を考えていただくこととなります。

視力保護、視力回復としましたので、色々な事業が考えられるのではないかなと思います。例えば視力保護のための講演会の開催や、眼鏡を集めて寄付する等、もちろん献眼推進運動も入っております。なんといってもライオンズクラブ国際協会の大きな柱でございますので、この視力に関する事業もぜひ、次期のキャビネットと考えていただいて、この200数十万円を有効に、1回ではなく何年間かにわたって、多岐にわたる事業としていただければと思っています。

私からの報告は以上でございます

15. 質疑及びその他

【質問】

①L矢吹 GMT コーディネーター: OSEALフォーラム収支決算書について

【大島ガバナー】決算書は未着ですが、赤字ではないと聞いています。

【質問】

②L矢吹 GMT コーディネーター: (公財)日本ライオンズについて

2,000円×1600名=320万円の要請で現在44万3,000円

(公財)日本ライオンズのフットサル大会、寺子屋事業等ですが、感動し賛同を得られる事業なのに、地区内に浸透していないのは説明不足なのではないか？

【柳澤委員長】

クラブへの伝わり方は弱いと思います。331-B 地区向けの(公財)日本ライオンズのセミナーを、キャビネット会議の中で行いたいと、片山委員長にお伝えしたが日程が合わず、引き続き調整していきたいと思います。各クラブにいかに早く正しく発信するかは企業法人寄付も含め、課題となりますので、取り組んでいきたいと思います。

以上をもってすべての議事が終了したので、議長は閉会を宣言した。

16. 閉会宣言並びに閉会ゴング

地区ガバナー L大島 尚久

2025-2026年度 ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

第三回キャビネット会議議事録について、確認の上承認します。

2026年 2月10日

議 長 地区ガバナー L. 大島 尚久

議事録作成 運営委員長 L. 大森 一道

議事録署名人 キャビネット幹事 L. 木村 宏幸 【押印省略】

議事録署名人 キャビネット会計 L. 大津 幸三 【押印省略】

參考資料



(参考資料)

2025～2026 年度

331-B 地区献眼運動推進費積立金運用規程

この規程は地区内において、推進費積立金の適正且つ効率的運用を期すため、次の条項を設けるものである。

記

1. 委員会構成

積立金運用決定に当たるための委員会は、地区ガバナー、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、地区献血・献眼・薬物防止委員長をもって構成し、委員長は地区ガバナーがこれにあたる。

2. 推進費積立金の支出

地区内の献眼運動に対する啓発活動及び広報活動、NPO 旭川医大アイバンクに対する財政支援などの中から、委員会の決議により採択する。
資金の使途及び金額は、その都度決定する。

3. 積立金運用報告

積立金の運用実施報告については、キャビネット会議において速やかに報告するものとする。

4. 監査

地区特別収入による暫定特別会計として、地区監査委員会の監査を受けるものとする。

5. 施行

本規程は地区キャビネットの任期に併せ、2025年7月1日より施行する。

(改正案)

2025～2026 年度

331-B 地区 視力保護・視力回復等に係る事業費積立金運用規程

この規程は地区内において、視力保護・視力回復等に係る事業費積立金の適正且つ効率的運用を期すため、次の条項を設けるものである。

記

1. 委員会構成

積立金運用決定に当たるための委員会は、地区ガバナー、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、地区献血・献眼・薬物防止委員長をもって構成し、委員長は地区ガバナーがこれにあたる。

2. 視力保護・視力回復等に係る事業費積立金の支出

地区内の視力保護・視力回復等に係る事業に対する啓発活動及び広報活動等の中から委員会の決議により採択する。
資金の使途及び金額は、その都度決定する。

3. 積立金運用報告

積立金の運用実施報告については、キャビネット会議において速やかに報告するものとする。

4. 監査

地区特別収入による暫定特別会計として、地区監査委員会の監査を受けるものとする。

5. 施行

本規程は地区キャビネットの任期に併せ、2025年7月1日より施行する。

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区
釧路キャビネット ガバナー基本方針

地区ガバナー L. 大島 尚久

【 基本方針 】

- **新しい事業を開拓**
地域が豊かになるための奉仕事業
- **環境保全に関わる事業の推進**
植樹の推進
海に面した地域では海洋プラスチックごみに関する研修会の開催
地区で一斉ごみ拾い日を決めて実施
- **M1. 5実現への取り組み【ASK2の実践】**
[新会員目標 330 名ー純増 20 名ー新クラブ 2]
新クラブを二つ結成
新入会員を増強して純増を達成し会員減少に歯止めをかける
メンターの育成
新会員の入会促進への仕掛けづくり
新しい会員の発想を取り入れる仕掛けづくり
- **LCIFに対する取り組み [15万ドル]**
チャリティーゴルフ、ボウリング、LCIFスタンドの開設
広く浅く多くのライオンにLCIFの意義を知ってもらい寄付を募る
- **オセアルフォーラムの成功**
参加したくなる、参加しやすい仕掛けづくり
- **小児がんの子供たちへの支援【HD1000活動】**
目標ヘアードネーション 1000 件
- **献血促進活動の取り組み**
献血 250 万 ml キャンペーン
- **青少年育成に対する取り組み**
レオクラブへの支援、YCEへの支援
- **充実した例会の開催【4T活動】**
楽しい！ためになる！頼りになる先輩を見つける！助け合える仲間を見つける！
- **ライオンズ活動を通して仲間を作ろう【GGV作戦】**
合同例会！ 合同事業！ 例会訪問の推進
- **ライオンズクラブのすばらしさを発信【IPT活動】**
いつもピンをつける！
SNSの利用



We Serve

釧路キャビネット事務局

〒085-0031 釧路市中島町6番25号

TEL (0154) 68-5647・FAX (0154) 68-5648

E-mail: kushirocab331b@marimo.or.jp